

「3年生の声②」

2015年8月 帯南商野球部

前回に続いて「3年生の声」2回目です。



僕は、南商で3年間野球をして、感じたことはチームで一つの目標に向かって努力することの大切さです。南商では毎週、週末に旭川や札幌に遠征に行き甲子園に出場するようなチームと試合をするため、高いレベルの野球を肌で感じることができます。また、監督と部長がひとり一人を見て、自分たちとしっかり向き合ってくれます。

自分は1年生の頃、打っても外野の頭も越えませんでした。2・3年生になると柵越えのホームランを何本も打てるようになりました。精神面でも、自分は打てなかったときイライラして声も出せなくなったり、全力で走らなかつたりしたことが何度もありましたが、どんな時でも監督がその状況にあった声をかけてくれたおかげで、声も出せ、全力で走れるようになりました。自分は南商にきて監督に本当に感謝しています。ここに來られたことで自分という人間を変えることができたと思います。

毎日、練習をしているため、勉強をする時間がないと思いますが、テストや検定が近くなると野球部では勉強会が開かれます。勉強会があったからこそ、テストの点数も下がることなく、全商検定1級5種目を取得することができたのだと思います。南商は学校生活がとても楽しく充実しています。勉強においても検定を数多く取得できます。そして何より目一杯、野球をやらせてくれる設備、監督、部長がいます。練習はつらいですが、ここにこられて本当に良かったと、今では思っています。

【 外野手 帯広第五中学校出身 】



僕は、3年間南商野球部で活動して、多くのことを学びました。南商野球部の良いところは、部活動を通してしっかりと文武両道できることです。定期考査、検定前には勉強会を開き成績の向上、検定取得など野球部独自の活動をしています。さらに、トレーニングコーチと一緒に、体づくりや筋力の向上にも力をいれています。さらに、ボールやバット・マシンやゲージの数、グラウンドの土・芝、トレーニング室や宿泊施設など、どの学校にも負けない施設が整っています。その中で監督の指導の下、技術の向上や力をつける体づくりを心がけて日々の練習を行なってきました。技術だけではなく、野球部に入って人間的な成長もできました。監督がしっかりと自分たちと向き合ってくれたおかげで今の自分にたどり着くことができました。他にも勉強会という場を設けてくれたおかげで検定1級4種目以上を取得でき、さらに学力も向上することができました。

3年間を通じて、野球のことも人間的なことも進路のことも考えながらしっかりとした環境で野球ができる、この学校に入学し、野球部に入部したことを誇りに思っています。そして、自分の周りの人々に感謝の気持ちを忘れないことが大切だということを知ることができました。

【 投手 帯広第二中学校出身 】



僕は、3年間南商野球部に入部して辛いこともあったのですが、今は良かったと思っています。毎週土日には、道内各地に練習試合をしに行き、全国レベルを体感してきます。土日に強豪校と練習試合をし、その課題を平日の練習で確認します。また、他校のグラウンドに比べても、南商の施設がとても良いことがわかりました。体作りにおいても、30弁当を毎日食べてウエイトトレーニングをすることで、体がとても大きくなり、入部した時は全くボールが投げられなかったのが投げられるようになりました。また、バッティングでは飛距離が伸びて打球が早くなり、野球がとても楽しくなってきました。

人間的にも監督、部長、コーチが最後まで諦めないで自分たちと向き合ってくれたことで、大きく成長することができました。監督と出会わなければ、今の自分はないと思っています。本当に感謝しています。

テスト・検定前になると勉強会があり、テストの点数を取ることができ、資格も数多く取得することができます。そのため安心して進路活動に取り組めます。

野球部に入部し自分のためだけではなく、両親、監督、マネージャーの人たちのためにも、毎日練習を全力で取り組み、何とか全道大会へ連れて行きたいと感ずることができました。最後の大会は勝つことができませんでしたが、南商野球部に入って人間的に成長ができて本当に良かったと思っています。

【 内野手 帯広南町中学校出身 】



私は、南商野球部での活動を通して多くのことを学びました。野球部に入部する前の私は自分に甘く、「大きな声で返事をする」という、当たり前のことでもできていませんでした。しかし、野球部に入部し監督や部長の先生方のもと、自分の弱いところと向き合うことができ、人として大きく成長することができました。そして、マネージャーとして人を支えることの大切さや、やりがいを学ぶことができました。

また、野球部では野球のことばかりではなくテスト前や検定前になると部での勉強会を開き、部員全員で学習に取り組めたおかげでたくさんの資格の取得や、テストでの結果を残すことができました。正直、家に帰っても練習で疲れて、自分自身で勉強時間を作ることは難しく、この勉強会はとても役に立ちました。南商野球部の施設環境はとても良く、十勝唯一の外野全面芝・マシンの台数が多いなど私立高校にも負けない施設設備が整っています。また、毎週、道内各地の強豪校と練習試合を行い全国・全道レベルの野球を感じることができました。

私は、南商で野球に関わることができて本当に良かったと思っています。私に向き合ってくれた監督・両親・選手に対する感謝の気持ちでいっぱいです。辛いときも楽しいときも一緒に野球に励んだ最高のチームメイトとも出会うことができました。

【 マネージャー 帯広第七中学校出身 】